

都市再生整備計画(第9回変更)

河口湖南部地区

山梨県 富士河口湖町

平成21年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	山梨県	市町村名	ふじかわぐちこまち 富士河口湖町	地区名	かわぐちこなんぶちく 河口湖南部地区	面積	211 ha
計画期間	平成16年度～平成20年度	交付期間	平成16年度～平成20年度				

目標
1.豊富な自然環境を活かした住空間の再生と創出 2.公営住宅整備による地域の再生及び新たな住空間の創出を図る 3.身近な防災活動拠点の機能を有する公園を整備し将来予想される火山、地震の自然災害への備えを充実させる 4.幹線道路整備による地域内外との交流促進や地域の活性化を図る
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ・当町は旧河口湖町、旧勝山村、旧足和田村の一町二村が平成15年11月15日に合併して誕生した。当該地区は河口湖の南部に位置し、土地利用上は、河口湖・西湖の湖畔に代表される観光地区、船津地区に代表される商業地区、大石地区、河口地区に代表される農業地区がある中で、旧一町二村に跨る町村合併の中心地区となり今後は周辺の工業地区をバックボーンに住居地区としての位置付けがなされ地域の再生、土地利用の促進が見込まれる地区であり地域の基盤や拠り所となる都市機能の充実が地元より広く求められている。 ・平成15年11月15日における町村合併の経過もあり当該地区について新町では現在具体的な政策は策定されていないが富士北麓としては比較的平台な場所に位置し、国道139号線という地域の大幹線道路が付近を通ると共に地区内に旧一町二村を貫く都市計画道路としての船津小海線の整備事業があり、北側には河口湖を望む観光地区、周辺の森林地域を中心に工業化の様相を見せる地区があり、その中核となる地域であって旧河口湖町第4次総合計画の中の土地利用基本構想では土地区画整理事業を中心とした住居・住宅地ゾーンの整備が示され、旧勝山村総合計画においては住宅対策の充実の中では快適性、利便性に優れた居住環境の整備充実を図ると示されている。また、旧足和田村第3次長期総合計画には、都市機能の充実の必要性が示されている。 ・当該地区は一部において社会資本整備の立ち遅れから縁辺部への人口の流失、少子高齢化が顕著であるがこの町村合併を機にして都市機能の充実を図り、周辺へ進出してくる工場・企業の労働者の為の住空間として整備を一段と促進し地域の再生を図る必要がある。 ・この地域においては地区住民より定住人口確保のため公営住宅整備を初め、将来予想される火山、地震等の自然災害へ備える為の公園、道路といった都市機能充実が求められており今後地域住民で組織されている地域振興協議会を中心に豊富な自然環境を活かした住空間の再生と創出、都市機能充実による自然災害への備えが必要とされている。
課題
新町の中心地区として地域の再生、住環境の促進を行うには中核となる都市施設の整備が必要となる。 ・地区内の大嵐地区においては少子高齢化の波が顕著であり、地域の再生・活性化を図るには公営住宅を中核施設とする住空間の整備が必要である。 ・旧一町二村を貫く都市計画道路の船津小海線沿いには防災関係の施設が無く、地域住民が安心して生活出来るよう身近な防災活動拠点の機能を有する公園を整備する必要がある。 ・地区内には土地区画整理事業予定地があり、都市の再整備や公営住宅、都市公園等の施設の整備を踏まえた中で船津小海線及び既存県道、町道又国道139号線との地域内外のネットワークの形成の為に都市計画道路白木里宮線の整備する必要がある。 ・町村合併という画期的な転換期を迎える中で、地区再生の為に住民意識の更なる向上の必要がある。
将来ビジョン(中長期)
自然と調和した住空間の再生と都市機能の充実 ・当地区は旧河口湖町都市計画マスタープランにおいては無秩序なスプロールを防止し、交流人口の拡大と定住者・半定住者を積極的に受け入れて、町村合併を考慮しながら良好な市街地開発を誘導すると位置づけられている。 ・旧勝山村総合計画においては住宅対策や住宅の質の向上と居住環境の整備が示され、当地区は商業等含めた住居ゾーンとして位置付けられている。 ・旧足和田村第3次長期総合計画においては自然との共存、文化、芸術など精神的豊かさを体験できる田園都市機能の充実について示されている。 ・町村合併の関係もあり新町においての明確な中長期計画はまだ策定されていないが、観光を主軸とする当町においては、防災機能を有する都市施設の整備や地区内居住者の定着の起爆剤となりうる公営住宅の整備による住居ゾーンとして位置づけが示されている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内定住者数	人	地区内への定住者人口	地区内の定住者数を現在の1.1倍と見込む。	2,088	H16	2,296	H21
住環境満足度	%	地区内居住者の住環境に対する満足度	地区内居住者の住環境に対する満足度の倍増を図る。	7.9	H16	15.8	H21
利便性	分	河口湖ICから地区内への平均移動時間の短縮を図る。	河口湖ICから県道鳴沢富士河口湖線の大嵐入口への平均移動時間の短縮を図る。	20	H16	15	H21

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・整備方針1（人口の定住化促進の為の整備を行う） 地域再生を担う人口の定住化促進の為に大嵐地区へ公営住宅の整備を行う。 小立地区内に優良な宅地を供給するため土地区画整理事業を推進する。 地区内外への利便性を向上させる為の道路網の整備を行う。 道路沿線の住宅地に飲料水を供給するため上水道施設の整備を行う。	公営住宅等整備（基幹事業／大嵐町営住宅） 土地区画整理事業（関連事業／小立地区土地区画整理事業） 地区計画（提案事業／小立土地区画整理事業区域） 道路事業（基幹事業／勝山富士見線、公営住宅周辺路線、町道勝山中央通り線、マミ穴線） 上水道施設（提案事業／勝山富士見線・公営住宅周辺路線他）
・整備方針2（住民が安心して暮らせる都市施設の整備） 周辺住民が安心して暮らせるように避難空間の耐震化、及び身近な防災活動拠点の機能を有する公園の整備や広場、街路灯を整備する。 地区間のネットワークの強化を図る都市計画道路船津小海線の整備を促進する。	土地区画整理事業（関連事業／小立地区土地区画整理事業） 地域生活基盤施設（基幹事業／勝山小中学校体育館、勝山小中学校体育館耐震補強に伴う大規模改修、多目的芝生広場） 高質空間形成施設（基幹事業／富士見地区内道路沿線照明施設） 道路事業（関連事業／船津小海線）
・整備方針3（住民の意識の向上を図り地域のイメージアップを行う。） 地域振興協議会等により地域活性化の意識向上を図る啓発活動を行う。	地域振興会事業（関連事業／地域振興会事業） まちづくり研究会（提案事業／まちづくり研究会事業）

その他

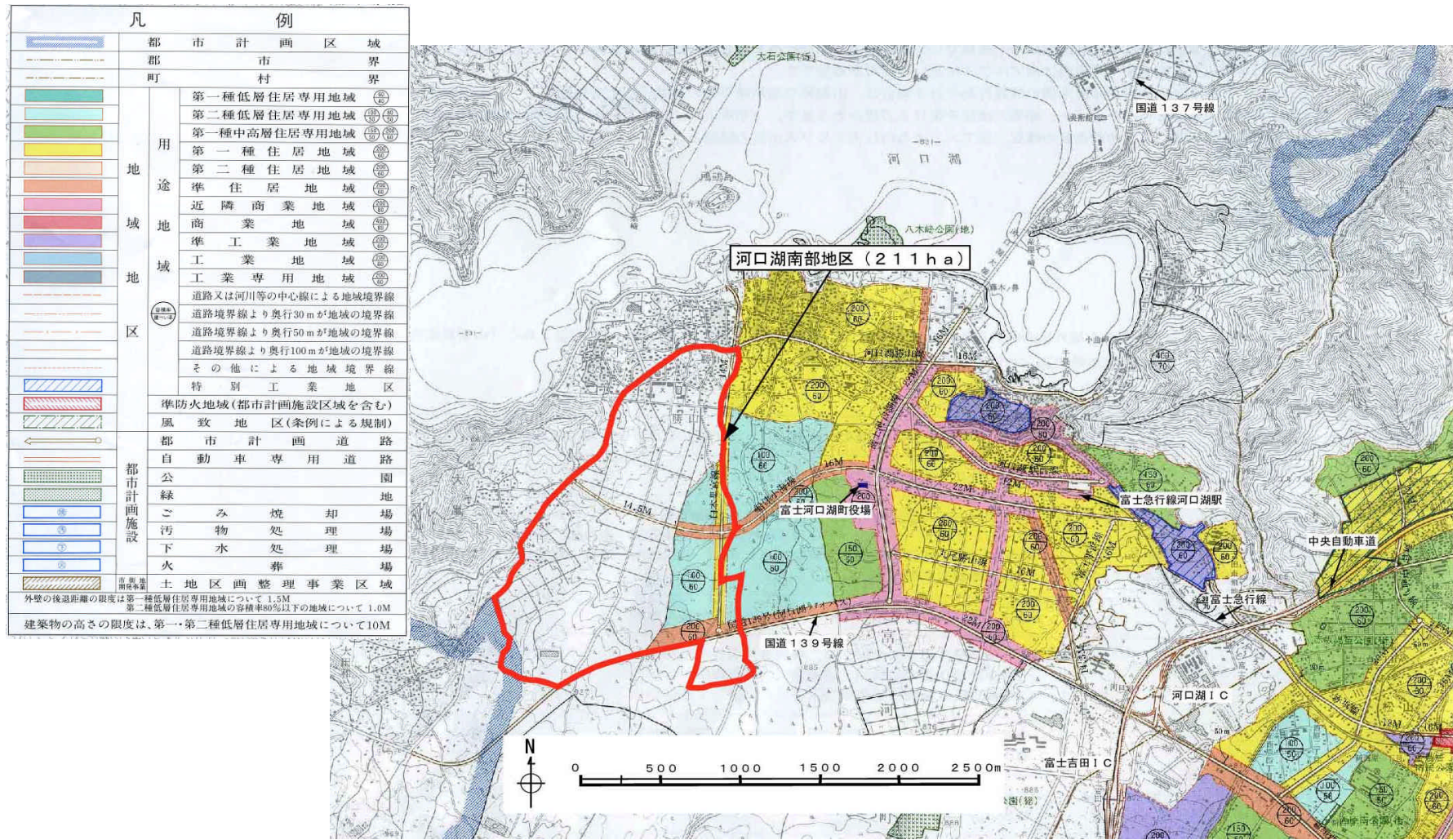
- 街並み形成の誘導を図る為の方策について
当町では周辺の自然景観と調和した都市景観の創造するための景観条例の制定を目指しており、今後、ワーキング、検討会を通じてよりよい街並みの誘導を図っていく予定である。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費		1,140	交付限度額		462	国費率		0.405	(金額の単位は百万円)					
基幹事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		勝山富士見線	町	直	L=1,100m W=5.5～6.5m	H17	H20	H17	H20	239	239	239		239
道路		公営住宅周辺路線	町	直	L=220m W=4.5～6m	H16	H18	H16	H18	23	23	23		23
道路		町道勝山中中央通り線	町	直	L=300m W=9.2m	H18	H20	H18	H20	80	80	80		80
道路		マミ穴線	町	直	L=500m W=6m	H19	H20	H19	H20	100	100	100		100
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		多目的芝生広場	町	直	A=1,076㎡	H20	H20	H20	H20	40	40	40		40
地域生活基盤施設		勝山小中学校体育館	町	直	A=1,410㎡	H20	H20	H20	H20	70	70	70		70
地域生活基盤施設		勝山小中学校体育館	町	直	A=1,410㎡	H20	H20	H20	H20	17	17	17		17
高質空間形成施設		富士見地区内道路沿線街路灯	町	直	24基	H17	H20	H17	H20	10	10	10		10
高次都市施設		—			—									
既存建造物活用事業		—			—									
土地地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備		大嵐地区公営住宅	町	直	3階建 1棟 30戸	H16	H18	H16	H18	463	463	463		463
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,042	1,042	1,042	0	1,042
提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造支援事業	公営住宅用地費	大嵐地区公営住宅	町	直		H17	H17	H17	H17	70	70	70		70
	上水道施設	勝山富士見線・公営住宅周辺路線他	町	直	L=850m(Φ75,100,150)	H18	H20	H18	H20	16	16	16		16
事業活用調査	地区計画	小立土地地区画整理事業区域	町	直		H18	H18	H18	H18	7	7	7		7
		—			—									0
まちづくり活動推進事業	まちづくり研究会	—	町	直	—	H16	H20	H16	H20	5	5	5		5
		—			—									0
合計										98	98	98	0	98
													合計(A+B)	1,140
(参考)関連事業														
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費			
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度				
小立地区土地地区画整理事業	小立地区	土地地区画整理組合		A=34ha		○			H16	H26	4,592			
地域振興会事業	大嵐地区、勝山地区、小立地区	町	町				○		H16	H31	2			
道路事業	船津小海線	山梨県	国土交通省	L=950m W=14.5,16m		○			H17	H21	1,400			
街なみ環境整備事業	勝山地区	町	国土交通省			○			H7	H17	185			
街なみ環境整備事業概要: 自然環境との調和に配慮した道路整備、小公園整備、修景施設の整備や住宅の屋根、生け垣等の街並みに係る整備についての補助を行う。														
合計											6,179			

都市再生整備計画の区域

河口湖南部地区(山梨県富士河口湖町)	面積	211 ha	区域	大嵐地区の一部、勝山地区の一部、小立地区の一部
--------------------	----	--------	----	-------------------------



河口湖南部地区(山梨県富士河口湖町) 整備方針概要図

目標	豊富な自然環境を活かした住空間の再生と創出	代表的な指標	地区内定住者数	人	2,088 (16年度) →	2,296 (21年度)
			住環境満足度	%	7.9 (16年度) →	15.8 (21年度)
			利便性	分	20 (16年度) →	15 (21年度)

